

2024年度 市立函館高等学校 シラバス

| 教科   | 科目   | 単位数              | 年次・コース   |   |        | 教科担任   |        |
|--|--|------------------|--|---|--------|--|--------|
| 外国語  | 論理・表現 I  | 2                | 1 年次   |   |        | 河原井規子・工藤慶文・<br>石橋拓・吉村由紀                                      |        |
| 使用教科書  | Genius Logic and Expression I (大修館)  |                  | 使用副教材  | Genius Logic and Expression I Workbook (大修館)<br>Geniusの英語文法書 (大修館) ほか   |        |  |        |
| 科目の目標  |  |                  |  | 道徳教育のねらい  |        |  |        |
| 日常的・社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、<br>1 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。<br>2 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。<br>3 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。 |  |                  |  | 1 言語活動による他者との関わりを通じて、互いの立場や考えを尊重しながら伝え合う力やコミュニケーションを図ろうとする積極的な態度を養う。<br>2 単元の題材を通じて、世の中の様々な事象に関心を持ち、積極的に関わる姿勢を養う。 |        |  |        |
| 学習活動内容   |  | 育てたい6つの力 (資質・能力) |  |   |        |  |        |
|  |  | 1                | 2  | 3   | 4      | 5  | 6      |
|  |  | 主体的学習力           | 基礎力  | 思考・分析力  | 発信・表現力 | 自己認知・協働力   | 計画実行力  |
| 1  | 授業 (文法・学び合い)   | ○                | ○  | ○   | ○      | ○  |        |
| 2  | 授業 (ペア活動・グループ活動)   | ○                | ○  | ○   | ○      | ○  |        |
| 3  | パフォーマンステスト (スピーキング)  |                  |  | ○   | ○      |  |        |
| 4  | パフォーマンステスト (ライティング)  |                  | ○  | ○   | ○      |  |        |
| 5  | 提出物  | ○                |  |   |        |  | ○      |
| 6  | 小テスト   | ○                | ○  |   |        |  |        |
| 7  | 課題確認テスト  | ○                | ○  |   |        |  | ○      |
| 8  | 定期考査・単元テスト   |                  | ○  | ○   | ○      |  | ○      |
| 評価の観点  | 知識・技能  |                  | 思考・判断・表現   |   |        | 主体的に学習に取り組む態度  |        |
|  | [知識]<br>学習した言語材料の特徴やきまりに関する事項を理解している。<br>[技能]<br>実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、一定の支援のもと文章等を書く、または話す技能を身に付けている。(40%程度) |                  | コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、一定の支援のもと、日常的または社会的な話題について書く、または話すことができる。<br>(40%程度) |   |        | 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら主体的に書く、または話そうとしている。<br>(20%程度) |        |
| 評価の方法  | 次の資料をもとに観点別評価によって総合的に評価する。   |                  |  |   |        |  |        |
|  |  | 授業での取組           | 課題への取組   | 実技テスト   | 小テスト   | 課題確認テスト  | 考査・単元テ |
|  | 知識・技能  | ○                |  | ○   | ◎      | ◎  | ○      |
|  | 思考・判断・表現   | ○                |  | ◎   | ○      |  | ◎      |
| 主体的に学習に取り組む態度  | ○  | ◎                | ○  |   |        |  |        |

## 論理・表現 I 授業計画

| 授 業 計 画       |                  |  |  | 実 施 状 況        |      |
|---------------|------------------|--|--|----------------|------|
| 月<br>(時<br>数) | 単元・考査等<br>(配当時数) | 学習のねらい   | 学習内容<br>(配当時間)   | 単元<br>実施<br>時数 | 実施反省 |
| 前<br>期        | 4                | Introduction (1)<br>Unit 1 (2)<br>Unit 2 (2)                         | 自己紹介や家族・友人の紹介を<br>することができる。  | 品詞・文の種類<br>文型  |      |
|               | 5                | 単元テスト(2)<br><br>Unit 3 (2)<br>Unit 4 (2)<br>Unit 5 (2)               | 自分の学校について紹介する<br>ことができる。<br>週末の予定を立てることが<br>できる。<br>大切なものや経験を伝える<br>ことができ                                      | 時制             |      |
|               | 6                | 単元テスト(2)<br>前期中間考査<br><br>Project 1 (2)<br>Unit 6 (2)                | 自己紹介の動画を作成する<br>学校のルールを説明し、後輩に<br>アドバイスすることができる。   | 助動詞<br>受動態     |      |
|               | 7                | Unit 7 (2)<br>Unit 8 (2)   | 観光客にお勧め場所を案内<br>することができる。  |                |      |
|               | 8                | 単元テスト (2)  |  |                |      |
|               | 9                | 前期期末考査<br><br>Unit 17 (2)<br>Unit 18 (2)<br>単元テスト (2)                | 水不足やフードロスについて<br>意見交換することができる。<br>過去にあった印象的な出来事<br>について話すことができる。   | 仮定法            |      |
|               | 10               | Unit 9 (2)<br>Unit 10 (2)<br>単元テスト (2)                               | 健康問題の解決策について提言<br>することができる。<br>進路について意見交換する<br>ことができる。   | 不定詞            |      |
|               | 11               | Project 2 (2)<br>Unit 11 (2)<br>Unit 12 (2)<br>単元テスト (2)             | 日本の学校習慣について述べ<br>たり、学校習慣の賛否について<br>意見交換することができる。   | 動名詞<br>分詞      |      |
|               | 12               | 後期中間考査<br>Unit 13 (2)<br><br>Unit 14 (2)<br>Unit 15 (2)<br>単元テスト (2) | 学校を紹介する投稿記事を書<br>く<br>交通手段について意見交換<br>することができる。<br><br>尊敬する人を紹介する<br>ことができる。<br>ボランティアや職場体験に<br>ついて報告することができる。 | 比較<br><br>関係詞  |      |
| 後<br>期        | 1                | Project 3 (2)<br>Unit 18 (2)<br>Unit 19 (2)                          | 1日学校体験ツアーを提案<br>する<br>環境問題や科学技術について<br>意見交換をすることができる。  | 接続詞            |      |
|               | 2                | 単元テスト (2)<br>後期期末考査  |  |                |      |
|               | 3                | Unit 20 (2)<br>Project 4 (2)<br>まとめの活動                               | 日本文化を紹介する<br>ことができる。<br>未来に残したいものについて<br>発表する  | 名詞構文・無生物主語     |      |